

学校経営のグランドデザイン

■ 学校教育目標

- (基本目標) 「豊かな心をもち、たくましく、実践力のある生徒」
 (具体目標) ○自己のよさを生かす生徒の育成
 ○高い学力を身に付けた生徒の育成
 ○進んで体を鍛える生徒の育成
 ○郷土に対する深い愛情や誇りがもてる生徒の育成

■ 目指す学校像

- 生徒が笑顔で楽しく学べる学校 ○保護者・地域から信頼される学校 ○教職員にとって働きがいがある学校

■ ICTを活用した教育推進と八つの重点

ICTを活用した教育推進

- ①教職員の働き方改革を踏まえた教育活動
 ○長時間勤務の改善に向けた具体的取組の推進
 ○教職員の職能成長や学校組織の活性化、適材適所の人材登用
 ○ワークライフバランスを重視した職場環境の整備
- ②「新しい生活様式」を踏まえた教育活動
 ○日常的な新型コロナウイルス感染症対策の継続
 ○教育活動における新型コロナウイルス感染症対策の徹底

八つの重点

- 1 生徒の命・安全を守る教育の充実
 2 生徒に力(確かな学力)をつける教育の充実
 3 豊かな人間性の育成
 4 健やかな体の育成
 5 特別支援教育の充実
 6 生徒指導体制の確立
 7 家庭や地域社会との連携・協働
 8 教師力の向上と働きがいがある職場づくり

■ 具体的施策

1	2	3	4	5	6	7	8
生徒の命・安全を守る教育の充実	生徒に力をつける教育の充実	豊かな人間性の育成	健やかな体の育成	特別支援教育の充実	生徒指導体制の確立	家庭や地域社会との連携・協働	教師力の向上と働きがいがある職場づくり
<ul style="list-style-type: none"> ○いじめ防止基本方針に基づく取組の充実、いじめ未然防止と早期発見・早期対応・再発防止 ○SOSの出し方教育の推進とSOSの受け止め体制の整備 ○登下校時の交通安全・不審者対応等、関係機関と連携した取組の推進 ○自然災害等から主体的に身を守るための特別活動、総合的な学習の時間を活用した防災教育の充実 ○リスクマネジメントとクライシスマネジメントに係るマニュアル等の作成と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実に向けたICTの有効活用の促進 ○「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の推進 ○学習改善や指導改善につながる指導と評価の一体化の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○道徳教育の重点目標の設定及び、道徳科の目標を踏まえた授業の充実・情報モラルに関する指導の充実 ○多様化・深刻化する人権重要課題への対応 ○不登校傾向生徒個々の実態・環境に応じた多様な支援 ○ICTを活用した学習支援、家庭訪問、電話連絡等による相談支援 	<ul style="list-style-type: none"> ○運動できる時間・空間・仲間の確保を通じた、身体活動量の増加に向けた取組の充実 ○栄養教諭等を中核とした家庭との連携による食育の推進 ○生活習慣病予防対策基本方針等を踏まえた望ましい生活習慣の定着を図るための取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ○「個別的教育支援計画」「個別の指導計画」に基づく、個々の生徒の実態及び配慮等を踏まえた支援(関係機関との連携した支援) ○通常学級における発達障害等をかかえる生徒への支援 ○ICTの有効活用による指導内容の充実と特別支援教育の質の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ○特別な援助が必要な生徒に対する学校内外におけるチーム支援(SC・SW等を活用した教育相談体制の充実) ○一・中学生指導の六つの重点目標に係る指導の徹底 ○自己管理能力の育成・新しい生活様式を踏まえた行動、交通事故防止に向けた行動 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域学校協働活動とコミュニティ・スクールの一体的推進 ○グランドデザイン等を活用した学校の目標やビジョンの共有 ○学校評価結果等の情報開示、及びその結果をふまえた学校更新 	<ul style="list-style-type: none"> ○教員の協働性を生かした授業・参観・討議など、校内研修の活性化 ○OJT、メンター推進、研修・研究の参加率の向上 ○校務の適正化・業務の適正化・適正化の推進 ○規程の整備・見直し ○報告・連絡・相談の徹底 ○教職員の理解と意識の高揚